

Fight!
Fukushima! **がんばろう
ふくしま!**

週刊 避難者応援情報紙

浜通り ×

1月9日発行
Vol.87

迎春



ふくしまから
はじめよう。
Future From Fukushima.

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

南相馬市HP「フォトレポ南相馬」より

1/1

初日に祈る復興

元日の朝、南相馬市ではきれいな初日の出が見られました。
昨年4月に警戒区域が解除された小高区塚原地区の沿岸部には避難先から集まった人たちが強い光を放つ朝日に復興を祈りました。

目次

●南相馬市HP「フォトレポ南相馬」より

- ・初日に祈る復興 ----- 1
- ・環境省が災害がれき仮設焼却炉の設置方針を説明 ----- 3
- ・年末年始の一時宿泊が始まる--- 3
- ・2年ぶりの初詣に向けて ----- 3
- ・南相馬市のゆく年くる年 ----- 4
- ・境内で妙技再び、復興願いはしご乗り ----- 5

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 6
- 浪江町 ----- 9
- 双葉町 ----- 12
- 大熊町 ----- 16
- 富岡町 ----- 20
- 郡山市 ----- 21
- 福島県 ----- 21

●三条市News

- ・ 國定市長から年頭のごあいさつ - 2
- ・ 三条マルシェ ----- 22

●交流ルームひばり通信

- ・ 第7回食事会のお知らせ ----- 22
- ・ 忘年会の報告 ----- 23
- ・ 新年のごあいさつ ----- 24
- ・ 大切なお知らせ ----- 24



國定市長から年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。三条市長の國定 勇人です。

皆さんが三条に避難されて来てから、もう間もなく2年が過ぎようとしています。三条の生活はもう慣れたでしょうか。

今年も引き続き精一杯お支えをする年にしていきたいと思っています。



それと同時に、この2年という月日の長さを改めて感じ、皆さんが地元への思いを持ちつつも、この三条の地を選択され生活をされているということは重々承知をしています。しかし、せっかく縁があってつながった三条とのお付き合いですので、どうか、少なくとも気持ちのなかでは、三条市民として三条の生活を送っていただければと思っています。

福島第一原子力発電所の事故というものは大変恐ろしいもので、今もなお多くの人々の協力、尽力にもかかわらず、なかなか完全なる収束に至っていないというのが実態のようです。

ここはもう長期化を避けられないということが、皆さま方の脳裏に、胸中に、駆け巡っていることだと思います。

けれども、年が切り替わったことを機に、長期戦になって行くんだということをおしる前向きに捉えていただいて、三条とのつながりをより深く、三条での生活を今まで以上に、ご自身の生活の中でのホンモノとして受け止めていただいて、過ごしていただければと思っています。

今年も、三条市としても変わらぬご支援をしまいたいと思っています。

とりわけ今年については、今まで以上にもっと平穏無事に生活していただけるよう、陰ながらそっとお支えをしていく、そんな姿勢で臨んでいきたいと思っています。

皆さんにとりましてこの1年が素晴らしい1年になりますことを心から願いながら、年頭のごあいさつとさせていただきます。

今年はぜひとも相馬野馬追を見に行きたいと思っていますので、皆さん一緒に行きましょう。

平成25年1月9日
三条市長 國定 勇人

12/27 環境省が災害がれき仮設焼却炉の設置方針を説明

小高区行政区長懇談会がサンライフ南相馬で行われ、環境省が震災がれきを処理する仮設焼却炉を小高区蛸沢にある工場敷地に設置する方針を示しました。

1日約200トンの震災がれきを処理する仮設焼却炉を整備。焼却炉を増設した上で1日約600トンを処理し、焼却灰は敷地内に一時保管します。



12/29 年末年始の一時宿泊が始まる

年末年始の一時宿泊が始まり、市役所には「年末年始宿泊実施本部」が設けられました。申請に訪れた方は必要な手続きを済ませ、1年9カ月ぶりの自宅での生活に向かいました。南相馬市での宿泊申請数は55世帯221人になっています。

また、一時宿泊開始に合わせたパトロール活動が行われました。

小高区役所で行われた出動式では、県警と南相馬署、南相馬市見守りパトロール隊など約70人が参加し、出動報告の後、パトカーと青色パトロールカー合わせて21台が出発しました。パトロール隊は不審車両に目を光らせるほか、貴重品を持ち出すよう呼び掛けるチラシを配りました。



12/30 2年ぶりの初詣に向けて

小高区女場の日鷲神社では2年ぶりの初詣に向けて準備が行われました。

神社の復興を目指す氏が石段の清掃やしめ縄を張り替えるなどの作業に汗を流しました。前日には東京都の明治神宮武道場「至誠館」がボランティアで除草や清掃奉仕を行い、境内の表土を剥ぎ取り砕石を敷き詰めて除染も行いました。



12/31 ~ 1/1 南相馬市のゆく年くる年

警戒区域が解除された小高区では、2年ぶりに除夜の鐘や初詣でにぎわいました。
また、鹿島区や原町区の神社でも、新たな年に希望を抱いて参拝する人や、おみくじを引いて新年の幸運を願う人たちの姿が見られました。

■同慶寺(小高区)



■小高神社(小高区)



■太田神社(原町区)



■三嶋神社(原町区)



■男山八幡神社(鹿島区)



1/4 境内で妙技再び、復興願いはしご乗り

小高区の相馬小高神社では2年ぶりに「はしご乗り奉納」が行われました。

会場では威勢のいい木遣（や）りに乗って「纏（まとい）振り」が披露され、太夫と呼ばれる地元のとび職の若手5人が約6メートルのはしごの上で「一本遠見」「二本屋形返し」など練習を重ねた妙技を奉納しました。

避難先などから詰め掛けた約700人は、目の前で繰り広げられる伝統の技に大きな歓声と拍手を送りました。





南相馬市からのお知らせ

新年のごあいさつ（市長からのメッセージ）

1月4日HP更新

市民の皆さん、明けましておめでとうございます。
南相馬市長の桜井勝延でございます。

平成25年の年明けにあたり、市民の皆さんに一言ごあいさつを申し上げます。

一昨年来の震災から3年目を迎えますけれども、市民の皆さんには本当にご苦勞をおかけしております。

平成25年が皆さんにとって、また南相馬市にとって、より良い年であることを心から願ってのあいさつといたします。

本年は、皆さんの生活を支えるべく、南相馬市として、新たな工業団地を求めて企業誘致も進めてまいります。

また、防災センターの新たな改築、そして県の環境創造センターの設置など、復興に向けての形が少しずつできてまいります。

南相馬市として、皆さんが少しでも安心して暮らせる環境、そして働く場所の確保に努力してまいります。

まだまだ仮設から安心して暮らせる環境にない方々も多いことと思いますし、苦勞が本当にひしひしと我々に伝わってまいります。

我々は、皆さんが本当に安心して暮らせる環境のために全力で取り組んでまいりますし、多くの避難されている方々が「今年は南相馬市にぜひ戻ってがんばろう」という環境づくりに努力してまいります。

家族が一緒になって、地域が一緒になって、市が一緒になって、この南相馬市を復興に向けて一步一步全力で歩を前に進めてまいりたいと思います。

平成25年が南相馬市の画期的な年になりますよう、また復興2年目の年として確実に形あるものとして皆さんの前に提供できるよう努力してまいります。

今後とも、南相馬市の復興のために、皆さんとともに全力でがんばってまいりますので、お力添え、そしてご尽力よろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますけれども、昨年あの相馬野馬追の大成功、そして今年はさらなる発展に向けて、この南相馬市を中心に相馬地方、双葉地方の復興ができますことを心からご祈念申し上げますとともに、我々が全力を挙げて皆さんのために努力していくことをお誓ひ申し上げながら、あいさつといたします。

ありがとうございました。

平成25年1月4日

南相馬市長

桜井勝延

※おことわり このメッセージはホームページの動画から文字起こしたものです。

南相馬市民の避難状況 【都道府県別】

※南相馬市外に避難している人数

2013.1.4現在（南相馬市HPより）

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	6,971	群馬県	335	兵庫県	44	岡山県	12	佐賀県	4
宮城県	2,793	山梨県	131	福井県	40	長崎県	12	熊本県	4
山形県	1,278	北海道	112	京都府	39	大分県	12	奈良県	3
新潟県	1,126	長野県	110	石川県	34	富山県	11	徳島県	3
東京都	961	秋田県	110	沖縄県	30	三重県	10	鹿児島県	1
埼玉県	864	岩手県	96	広島県	20	愛媛県	8	山口県	-
茨城県	781	静岡県	88	岐阜県	17	香川県	6	宮崎県	-
千葉県	604	愛知県	52	滋賀県	16	鳥取県	5	※海外	14
栃木県	558	青森県	49	島根県	15	和歌山県	4	合計	17,973
神奈川県	527	大阪府	46	福岡県	13	高知県	4	(12/20 18,047)	

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
相馬市	1,802	喜多方市	95	棚倉町	24	金山町	7	柳津町	1
福島市	1,720	会津坂下町	64	三春町	22	矢祭町	6	矢吹町	1
いわき市	772	南会津町	60	西会津町	20	石川町	6	広野町	1
郡山市	641	猪苗代町	45	下郷町	17	北塩原村	5	富岡町	1
会津若松市	434	本宮市	45	磐梯町	14	玉川村	5	飯館村	1
新地町	391	川俣町	41	小野町	14	古殿町	5	合計	6,971
二本松市	164	西郷村	37	会津美里町	13	平田村	3		
伊達市	150	鏡石町	32	国見町	9	天栄村	2		
白河市	113	田村市	30	大玉村	7	鮫川村	2		
須賀川市	113	桑折町	27	只見町	7	浅川町	2		



みなみそうまチャンネル
Channel assist by
yoozma
www.yoozma.jp

番組内容 [1月4日～]

パソコン視聴

1. オープニング&今週の番組
2. 桜井市長 年始のご挨拶
3. 南相馬ソーラー・アグリパーク ～12月21日建設着工～
4. 元気だ! 南相馬NANTOもちつき2012
5. 「放射線と子ども」第4回 児玉龍彦先生講演
6. 市長への訪問報告
7. 南相馬 ゆく年くる年
8. 南相馬 被災地の神社～心のよりしろの復活～
9. 第25回野馬追の里健康マラソン大会
10. 南相馬あれから621日の時を経て

アクトビラ配信

1. オープニング&今週の番組
2. 桜井市長 年末のご挨拶
3. 南相馬の風景 ～2012年12月原町区～
4. ガンパレシビ第29回～ おせち料理 おろし酢和え～
5. 農業委員会委員一般選挙 当選証書附与式
6. 「放射線と子ども」第3回 児玉龍彦先生講演
7. 市長への訪問報告
8. いきいき体操

みなみそうまチャンネルは、
交流ルームひばりのパソコンとテレビでもご覧いただけます。

津波被災地に植物工場と太陽光発電所

12月26日HP更新

「南相馬ソーラー・アグリパーク」が12月21日（金）、関係者皆さまのご協力により、建設着工の運びとなりましたのでお知らせします。

南相馬市と福島復興ソーラーは植物工場と太陽光発電所を建設し復興を目指す「南相馬ソーラー・アグリパーク」の着工を発表しました。

直径30メートルの最新のドーム型水耕栽培温室2棟の植物工場では太陽光発電所の電力でレタス類を栽培し、ヨークベニマルが全量販売します。建設地は原町区泉の津波被災地で平成25年3月11日までに完成する予定です。

※「南相馬ソーラー・アグリパーク事業」は、津波被災地 約2.4haを活用し、『太陽光発電』と『植物工場』による地域再生の先駆け・モデルとなるとともに、子どもたちの自然エネルギーや新しい農業についての体験学習と全国の人々との交流を行う復興拠点です。



記者発表会場



イメージ図



桜井南相馬市長

農業法人泉ニューワールド
佐藤幸信代表

ヨークベニマル 大高善興社長



福島復興ソーラー 半谷栄寿社長

問い合わせ

経済部農林放射線対策課再生係

TEL 0244-24-5299



浪江町からのお知らせ

復興計画(第一次)等に関する住民説明会の概要【更新】

12月28日HP更新

平成24年10月22日から11月18日にかけて、県内外の14カ所で開催した住民説明会の概要をお知らせします。

以下、更新された内容のみ掲載します。

説明会ビデオ

平成24年10月22日、郡山市ビッグパレット福島で行われた住民説明会の様子を、ホームページでご覧いただけます。

1. 町長および議長あいさつ
2. 復興計画(第一次)について
3. 区域の見直しについて
4. 新しい賠償基準について
5. 除染の進め方について

未回答だった質問に対する回答

ホームページでご覧いただけます。

- ◆ 浪江町住民説明会(H24.10.26会津大学)における質問事項に対する回答
(不動産探しのための交通費や宿泊費の請求について)
- ◆ 浪江町住民説明会(H24.11.7東京ヤクルトホール)における質問事項に対する回答
(契約書がないプリペイドカード方式の駐車場料金の請求について)
- ◆ 浪江町住民説明会(H24.11.14柏崎文化会館)における質問事項に対する回答
(遠距離の移動交通費の賠償について)
- ◆ 浪江町住民説明会(H24.11.15さいたま文化センター)における質問事項に対する回答
(親族宅への避難において、家賃相当の実費分の賠償継続について)
- ◆ 浪江町住民説明会(H24.11.2南相馬市ゆめはっと)における質問事項に対する回答
(東京電力から被災者へ対しての見舞金の支払いについて)

**「未回答だった質問に対する回答」を
今週号に添付しましたのでご覧ください。**

※浪江町の世帯のみ

問い合わせ

復興推進課

TEL 0243-62-4731

町民の避難状況(平成24年12月31日現在)

1月7日HP更新

浪江町民の避難先(都道府県別、県内市町村別)の状況についてお知らせします。

都道府県別

	都道府県	人数		都道府県	人数		都道府県	人数		都道府県	人数
1	北海道	74	13	東京都	979	25	滋賀県	2	37	香川県	2
2	青森県	57	14	神奈川県	513	26	京都府	39	38	愛媛県	14
3	岩手県	32	15	新潟県	579	27	大阪府	62	39	高知県	7
4	宮城県	564	16	富山県	19	28	兵庫県	26	40	福岡県	21
5	秋田県	81	17	石川県	41	29	奈良県	5	41	佐賀県	5
6	山形県	246	18	福井県	12	30	和歌山県	-	42	長崎県	11
7	福島県	14,563	19	山梨県	71	31	鳥取県	1	43	熊本県	3
8	茨城県	837	20	長野県	58	32	島根県	10	44	大分県	4
9	栃木県	398	21	岐阜県	21	33	岡山県	16	45	宮崎県	7
10	群馬県	224	22	静岡県	83	34	広島県	16	46	鹿児島県	7
11	埼玉県	779	23	愛知県	35	35	山口県	1	47	沖縄県	31
12	千葉県	590	24	三重県	6	36	徳島県	1	48	国外	10
										合計	18,567
										県内避難者数	14,563
										県外避難者数	6,600

福島県内市町村別

	市町村名	人数		市町村名	人数		市町村名	人数		市町村名	人数
1	福島市	3,742	16	川俣町	123	31	三島町	2	46	浅川町	4
2	会津若松市	385	17	大玉村	27	32	金山町	2	47	古殿町	1
3	郡山市	1,638	18	鏡石町	24	33	昭和村	1	48	三春町	37
4	いわき市	2,184	19	天栄村	-	34	会津美里町	15	49	小野町	29
5	白河市	293	20	下郷町	3	35	西郷村	179	50	広野町	13
6	須賀川市	108	21	檜枝岐村	-	36	泉崎村	1	51	檜葉町	2
7	喜多方市	85	22	只見町	3	37	中島村	-	52	富岡町	-
8	相馬市	466	23	南会津町	17	38	矢吹町	31	53	川内村	1
9	二本松市	2,621	24	北塩原村	3	39	棚倉町	15	54	大熊町	-
10	田村市	45	25	西会津町	9	40	矢祭町	3	55	双葉町	-
11	南相馬市	976	26	磐梯町	3	41	塙町	10	56	浪江町	1
12	伊達市	116	27	猪苗代町	42	42	鮫川村	4	57	葛尾村	-
13	本宮市	761	28	会津坂下町	26	43	石川町	10	58	新地町	46
14	桑折町	414	29	湯川村	-	44	玉川村	5	59	飯舘村	-
15	国見町	16	30	柳津町	2	45	平田村	8		福島県内	11
										合計	13,995

問い合わせ

町民税務課

TEL 0243-62-0129

東北電力からのお願い

12月28日HP更新

東北電力において、今後の電気復旧に向け、事前に屋外の電力引込線や計器(メーター)付近の点検を計画しています。

点検の際、敷地内へ立ち入りさせていただく場合がありますので、ご理解ご協力をお願いします。

不明な点は、お問い合わせください。

問い合わせ

東北電力株式会社 相双営業所

TEL 0120-175-466

(受付時間 平日午前9時～午後5時)

二本松事務所 電話工事による電話・FAX一時不通のお知らせ

1月7日HP更新

二本松事務所内電話工事のため、下記の日程で電話・FAXが一時不通となります。皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承のほどお願いいたします。

なお、この工事時間内に二本松事務所へ緊急電話連絡が必要な方は、下記の緊急用電話番号へお願いいたします。

電話・FAXが不通になる日時

1月11日(金) 午後6時～8時 約2時間程度を予定

緊急連絡先

080-3331-3507

※上記不通時間のみ電話可能

問い合わせ

総務課 財政管財係

TEL 0243-62-0132

警戒区域および計画的避難区域の再編に伴う住民説明会の様子

(12月22日)

浪江町HP「最近の活動記録」より





双葉町からのお知らせ

新年のあいさつー計画から行動へー(町長メッセージ)

1月4日HP更新

平成25年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

東日本大震災並びに原発事故から早や2回目のお正月を迎えました。

避難生活も長く続く中、今年は、町民の皆さまに先に見える形で双葉町の復興・再生の町づくりの方針を早い機会にお示し、行動を起こすとともに、町民の、町民による、町民のためのまちづくりを進めてまいりたいと意を強くしているところであります。

そして、何よりも心配されるのは、避難生活が長引く中での町民の皆さまの心と体の健康であり、万全を期さなければならないと考えております。

国が示す避難指示区域の再編では、双葉町の約75%が帰還困難区域となりますが、私は放射線量の数値で双葉町を分断することは許されないと考えていますし、原発事故がまだ収束していない今、双葉町全域を速やかに帰還困難区域に設定するよう国に強く求めております。

避難指示区域の再編に応じないと損害賠償が遅れ、生活の再建ができないと考えている方もいると思いますが、損害賠償は勿論のこと、私たちが真に要求しなければならないことは、放射能による被ばくや長期にわたる避難生活で失われた健康と震災前の生活を回復することです。避難指示区域の再編には、被ばくによる健康被害などは考慮されていないと言っても過言ではありません。放射能による健康被害は、いつ発症するか予想し難いのが現状です。特に子どもたちが受ける生涯の放射線量は大きく、良識ある大人が子どもたちを守っていかなければなりません。

損害賠償は、5年先までの賠償が決まっていますが、その後も帰還できない場合の賠償は未定であります。国は、膨大な予算で、しかも技術的に確立されていない除染を進め、早めに住民を帰還させ、損害賠償を打ち切りたいと考えていると思いますが、私たちは避難生活が続く以上、損害賠償を請求する権利を有するとともに、権利を行使しなければなりません。

中間貯蔵施設についてであります。国から納得のいく説明が無いまま、中間貯蔵施設の調査を強く迫られております。しかし、主権者である町民の皆さまのご理解と同意なくしては進めることができませんし、私はまだ皆さまから同意をいただいております。また、双葉町議会から中間貯蔵施設建設の調査の受け入れの要望がありました。私は、以前から申し上げておりました通り、町民の皆さまの意見を聞き、十分議論を交わし、受け入れるかどうか判断してまいります。

次ページへ続きます 

双葉町の面積は51平方キロと双葉郡内では一番狭く、原発事故により一番線量の高い放射能で広範囲に汚染されてしまいました。この除染をするだけでも膨大な敷地が必要ですし、他の町村の汚染物質を受け入れる余裕などないはずで

す。また、国が示した中間貯蔵施設建設予定地から2キロのエリア内に、役場、幼稚園や小、中学校などの公共施設は勿論のこと、新山、長塚、三字地区など、町の主な地域が入ることから、帰還に向けた対応は困難を極めることは必至であります。

今、双葉町の復興・再生に向けて、復興まちづくり委員会で色々な角度から議論をされていますが、町民の皆さまの意見や提言を無駄にすることなく、十分反映させ、年度末までは計画を町民の皆さまに公表するとともに、計画実現のため、行動を起こしてまいります。

双葉町の復興・再生の基本は、次代を担う子どもたちが夢と希望をもてる町づくりであります。町民の皆さまも一人ひとりが立ち上がらなければなりません。頑張りましょう。

平成25年1月1日

双葉町長 井戸川 克隆

応急仮設住宅等の環境放射線量率簡易測定結果について

【測定日：平成24年12月21日（金）】

12月28日HP更新

測定箇所	各集会所提示板前 簡易測定値(μSv/h)		敷地内高線量地点 簡易測定値(μSv/h)	
	地上5cm 測定値	地上1m 測定値	地上5cm 測定値	地上1m 測定値
福島市：北幹線第二応急仮設住宅	0.227	0.280	0.808	0.609
福島市：さくら応急仮設住宅	0.137	0.130	0.169	0.144
郡山市：富田応急仮設住宅	0.409	0.412	0.418	0.476
郡山市：喜久田応急仮設住宅	0.168	0.146	0.281	0.344
郡山市：日和田応急仮設住宅	0.206	0.306	0.953	0.865
白河市：郭内応急仮設住宅	0.155	0.148	0.321	0.304
会津若松市：城前応急仮設住宅	0.086	0.083	0.137	0.160
猪苗代町：上川原応急仮設住宅	0.088	0.072	0.078	0.073
いわき市：南台応急仮設住宅	0.051	0.054	0.089	0.062
つくば市：つくば連絡所	0.113	0.110	0.155	0.180

問い合わせ

双葉町埼玉支所 住民生活課

TEL 0480-73-6880(代)

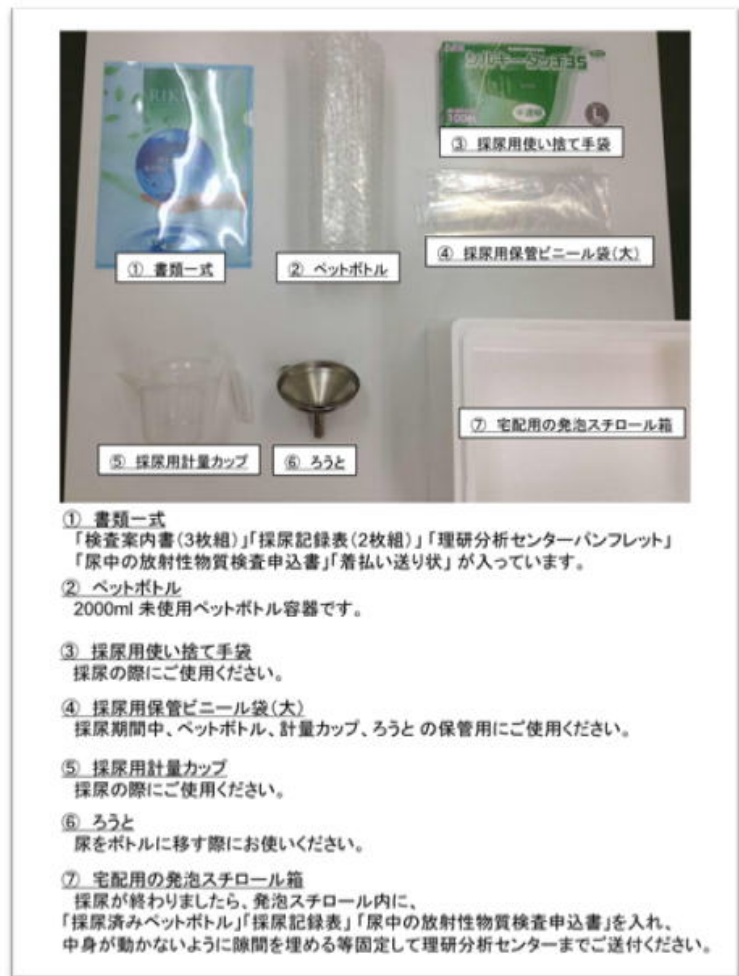
尿による内部被ばく検査に使用する採尿セットの送付について

12月26日HP更新

双葉町では、福島第一原子力発電所の事故による住民の健康不安の解消と健康管理を目的に、尿による内部被ばく検査を実施しております。

これまでお申し込みいただいた方に、「検査に必要な採尿セット」を送付させていただきます。つきましては、採尿セットに同封されている「検査案内書」をお読みいただき、案内に沿って実施くださるようお願いいたします。

なお、検体は検査機関(理研分析センター)に発送してください。



※オムツでの検査を申し込まれた方にも、上記の内容の採尿セットが届きますが、検査は予定通りオムツで行い、発砲スチロール箱に入れて返送してください。なお、採尿セットの返送は必要ありません。

問い合わせ

(株)理研分析センター

双葉町埼玉支所 健康福祉課

TEL 0235-24-4427
(受付時間 8:30~17:30)TEL 0480-73-6938
(受付時間 8:30~17:00)

※土、日、祝日を除く

「双葉町議会議員一般選挙」のお知らせ

1月7日HP更新

平成24年12月26日付けで双葉町議会が解散されたため、双葉町議会議員一般選挙が、1月24日(木)告示、2月3日(日)投票で行われます。

投票日: 2月3日(日)

投票できる方

- ・日本国民である方
 - ・平成5年2月4日までに生まれた方
 - ・平成24年10月23日までに転入の届出を行い引き続き住所を有する方
- ※投票日当日、双葉町に住所のない方は投票できません。

三条市に避難されている皆さまへ

三条市選挙管理委員会ですべての不在者投票を行うことができます。

ただし、投票できるのは、平日(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時30分となりますので、ご注意ください。

投票方法につきましては、1月11日に郵送する予定の「選挙のお知らせ」に掲載するとともに、請求用紙と返信用封筒を同封します。

※ただし、双葉町の各投票所(期日前投票所含む)で投票できる方は、請求しないようにご注意ください。請求してからは、期日前投票所や当日投票所で投票することができなくなる恐れがあります。

選挙事務の今後の予定

内 容	期 日
選挙のお知らせ及び不在者投票請求用紙発送	1月11日(金)
立候補予定者説明会	1月14日(月) 13:30～/埼玉支所
立候補者届出事前審査	1月18日(金) 9:00～16:00/埼玉支所
投票入場券発送予定	1月21日(月)
立候補届出受付(告示日)	1月24日(木) 8:30～17:00/埼玉支所
期日前投票	1月25日(金)～2月2日(土) ※不在者投票は2月1日(金)までです。
選挙公報発送予定	1月26日(土)
投票日	2月3日(日)
当選証書付与式	2月4日(月) 11:00～/埼玉支所

問い合わせ

双葉町選挙管理委員会(双葉町埼玉支所総務課内)

TEL 0480-73-6880(代)



大熊町からのお知らせ

新たな「ふるさと大熊町」を目指して（町長メッセージ）

1月4日HP更新

新年にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

早いもので、震災・事故から1年9カ月が経過いたしました。

いまだ先が見えず、避難生活を余儀なくされる町民の皆様には、大変な思いをされている中、何かとご協力をいただいておりますことに改めて感謝と御礼を申し上げます。今年こそ、私達を取り巻く環境が好転し、希望が見い出せる一年となりますよう、職員と一丸となって頑張ることをお約束いたします。



警戒区域の再編により、12月10日に3つの区域分けが施行され、中屋敷、大川原地区については、事前に登録した車両で通行できるようになりました。間もなく一部の地区は先行除染に入ります。除染・インフラ整備を進め、帰るための拠点づくりに努めてまいります。

賠償についても、土地、建物、精神的損害については、5年間戻らないことにより、区分けによる賠償の差を解消することになりました。一括請求も可能となり、生活再建に向けて、第一歩を踏み出すことができると確信しています。町としても、賠償問題が円滑に進むよう、町民に寄り添う体制で臨んでまいります。

町外コミュニティ、災害公営住宅の建設については、国、県と連携を図りながら、受け入れ自治体にも快く迎えていただけるよう努力しております。第一弾として、県がモデルとして整備する県営の災害公営住宅が、いわき市小名浜地区などに250戸、郡山市喜久田町などに160戸、会津若松市では門田地区などに90戸の合わせて500戸が計画されております。平成26年度には第一陣が入居開始予定ですが、順次スピード感を持って取り組むよう要請しております。

中間貯蔵施設につきましては、調査の候補地として大熊町では9カ所が示されましたが、熊川地区については、調査候補地から外すことになりました。一自治体で完結できる問題ではありません。福島県全体の課題と位置付け、今後議論を進めていくこととなります。

また、大熊中学校仮設校舎を会津大学短期大学部隣接地に、現在建設中です。同時に会津大学、短期大学の施設の使用のほか、小中学校への講師派遣、教育研究についての情報交換や交流等を行えるよう協定の締結に向けて、準備を進めています。小中学校、短大、大学の連携を深めることにより魅力のある学校と質の向上を目指します。大熊町の将来を担う子どもたちの教育に、責任を持って取り組んでまいります。

お知らせいただいたことのすべてが事実とは思いませんが、火の無い所に煙は立ちません。お世話になっているという感謝の気持ちを忘れずに、お互いが気持ち良く生活できる様、心がけていただきたいと思っております。大熊町民としての、誇りと品格を持ち行動して欲しいと願っております。震災で多くのものを失いましたが、信頼は失いたくありません。

次ページへ続きます▶

今回の震災、事故で私たちはふるさとを失い、家族と離れ離れになったり、友と別れ、将来の夢も絶たれ、もがき、苦しんでいます。しかし、多くの人に支えられ、励まされ希望の灯を探し求めています。そんな中で、今年度の中学生人権作文コンテスト県大会で、大熊中学校の岡田さんが最優秀作品に選ばれました。その作品『たった一秒の「ありがとう」』には「厳しい避難生活、逆境の中にあっても、周囲に対する感謝の気持ちを忘れてはいけない」と記されていました。私もいろいろ教えられました。勇気と希望を貰いました。人生の歩みの過程には後を振り返ったり、立ち止まって考えたり、脇目も振らず進むこともあります。前に進んで、つまずいて転んだら、起き上がって、また前に歩めばいいんだと、この頃自分に言い聞かせます。時間はかかっても、新たな「ふるさと大熊町」理想郷の創造を目指します。

町民の皆さまの生活と健康を守るという原点に立ち返り、復興に向けて、昨年より一步も二歩も前進する良き年になりますようご祈念申し上げます、新年のあいさつに代えさせていただきます。

大熊町長 渡辺 利綱

福島第一原子力発電所20km圏内の測定結果について

1月8日HP更新

No.	住所(測定位置)		空間線量率(μ Sv/h)									線量計
			11/7	11/13	11/20	11/28	12/4	12/12	12/20	12/27	1/5	
23	夫沢	西北西約2.5km	13.2	14.1	13.4	12.6	13.9	13.4	13.4	13.0	13.7	NaI
25	野上	西約14km	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0	2.0	2.1	2.0	1.9	NaI
26	野上	西約11km	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0	2.2	2.1	2.1	NaI
29	夫沢	西約2.5km	33.7	35.3	35.1	38.1	36.1	36.0	36.5	37.8	36.3	IC
30	夫沢	西約2.5km	19.0	18.0	17.3	17.5	18.5	16.9	17.9	17.4	17.3	NaI
34	大川原	西南西約8km	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.3	2.3	2.4	2.2	NaI
35	野上	西南西約7km	8.3	9.3	9.2	9.3	9.3	8.6	8.8	8.9	8.4	NaI
36	下野上	西南西約5km	4.8	5.2	5.1	5.3	5.2	4.8	5.0	4.7	4.6	NaI
37	夫沢	西南西約3km	47.9	46.5	46.3	47.2	50.0	43.4	44.9	46.4	46.6	IC
38	小入野	西南西約3.5km	6.2	5.7	5.4	5.6	5.7	5.7	5.8	5.6	5.8	NaI
47	熊川	南南西約4km	21.8	23.9	23.6	23.7	25.5	23.7	24.9	24.2	22.6	IC
50	熊川	南約4km	12.6	13.6	13.1	13.3	13.8	12.3	13.3	13.2	12.6	NaI

線量計の種類

NaI : NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータによる値

IC : 電離箱による値

測定実施者:電力会社

問い合わせ

文部科学省 原子力災害対策支援本部 加藤
TEL 03-5253-4111 内線4604、4605

新年のごあいさつ（町議会議長メッセージ）

1月4日HP更新

落ち着いて生活できる環境整備を

全町避難を強いられてから、二度目の正月を迎えることになりました。各地で避難生活を送られている町民の皆様は、どのような思いで新年を迎えられたのでしょうか。不慣れな環境の中不自由な生活が続き、先の見えない状況にあることに変わりはありませんが、僅かな光にも明かりを見出し、前を向く気持ちを持ち続けて過ごしていただきたいと思います。



昨年12月10日、大熊町は3つの区域に再編されました。ほとんどの地域が帰還困難区域であり、その意味ではこれまでとの違いを感じ取ることはできませんが、計画的な除染作業や復興、あるいは新たな生活を考える上では起点となるべき契機であると考えます。

この区域再編を踏まえ、賠償請求手続きは今後早急に進むものと考えております。復興計画の実施計画も年度末には示される方針でありますし、災害公営住宅に関しても、意向調査を実施しながら着実に建設されていくものと期待しております。

中間貯蔵施設候補地調査については、国の申出に対し、最も被害を受けている私共が何故また犠牲を被らねばならないのか等々、様々なご意見がございますが、まずは地域や地権者の理解をいただいた上で事前調査を行い、判断材料を提供したいとの話でありますので、新年度以降今後の町の復興計画や振興策と密接に関係しながら本格的な議論が開始されるものと理解しております。

しかしながら、5年後以降については国も事業者も全く語らず、現段階では町としてもその先を明確に見通すことができないことも事実であります。居住制限区域となった大川原地区では近々に先行除染が開始され、その結果について期待を抱いてはおりますが、今の時点では絶対の確証が得られている訳ではありません。

本町議会は、随時これらの諸課題に取り組み、執行部と共に町の軸となる方針を持って確固としたビジョンを示し、避難を続ける全町民が一日も早く落ち着いた生活を取り戻すことができるよう一丸となり尽力して参ります。また特定原子力施設となった1～4号機の収束・廃炉に向けた動きや汚染水対策についても、帰還への支障とならぬよう常時監視活動を続けて参ります。更に昨年暮れに発足した新政権に対しても不断の働きかけを行うこととしております。

町民代表の自覚のもと、皆様方の目線で町勢復興に立ち向かう所存でありますので、更なるご指導をお願いいたしますとともに、共にこの厳しい状況を乗り越え、皆様笑顔で迎えられる日の来ることを心より御祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

大熊町議会議長 千葉 幸生

タブレット型の情報端末をお配りします

12月26日HP更新

今回、大熊町では、町からの情報をリアルタイムでご覧いただけるようにタブレット型の情報端末を無償で配布(貸与)することといたしました。

このタブレット型の情報端末は、町民同士のきずなの再生を図ることを目的に、テレビ電話ができるシステムとなっております。

町としましては、このタブレット型の情報端末をより多くの皆さまにご利用いただき、町民同士のきずな再生のお役にたてればと考えております。



※ 画面はイメージです

主な機能

● 情報配信

町からの情報、町長からのビデオメッセージなどが文字と音声で届きます。

● テレビ電話

カメラ機能により、町民同士が相手の顔を見ながら会話できます。

(カメラ切替で、顔を映さない会話も可能です。)

● インターネット

インターネットが利用でき、ニュース閲覧や情報検索などが行なえます。

● コミュニティ放送

福島県内のFM放送、県内テレビ局(一部)のニュースなどが視聴できます。

※通話料、インターネット通信料は、町負担となりますので無料でお使いになれます。

対象

平成23年3月11日現在で大熊町に住民票があった方(平成24年4月1日現在で18歳以上の方)で、各避難先世帯の世帯主、または代表者の方

※原則として各避難先世帯に1台の配布となります。

お申し込み方法

平成25年1月上旬に利用申込書を避難先世帯の代表者の方へ送付いたしますので、必要事項を記入いただき返送してください。

※なお、11月30日現在の安否情報で利用申請書を送付いたします。

配布時期

情報端末の設定などにお時間をいただきますので、3月下旬から宅配便で順次発送となります。

問い合わせ

企画調整課

TEL 0120-26-3844(代)

税務課からのお知らせ

12月26日HP更新

平成24年分の所得税から改正になるもの

生命保険料控除制度が改正になり、これまでの「一般生命保険料控除」「個人年金保険料控除」に加え「介護医療保険料控除」が新設されます。これに伴い、各控除の適用限度額が5万円から4万円(住民税は3.5万円から2.8万円)、合計の適用限度額は10万円から12万円(住民税は7万円に変更なし)に変更となります。

平成25年分の所得税から改正になるもの

- ・「復興特別所得税」が創設され、所得税額の2.1%を、通常の所得税額に上乗せして納めるようになります。
- ・給与等の収入金額が1500万円を超える場合の給与所得控除額が、245万円の定額になります。

平成25年1月1日以降の退職所得に対する住民税について

- ・退職所得の金額に税率を乗じた後に適用されていた「10%の税額控除」が廃止されます。
- ・勤続年数5年以内の法人役員等について、退職所得の金額を計算する際の「2分の1を乗じる措置」が廃止されます。

問い合わせ

税務課

TEL 0120-26-3844(代)



富岡町からのお知らせ

小児インフルエンザ予防接種について

12月26日HP更新

日本ユニセフ協会の支援を受け、生後6か月～中学3年生のお子さんに対し、10月よりインフルエンザ予防接種費用の一部助成を行なっています。

接種期間は平成25年1月31日までとなっておりますので、接種をご希望の方はお早めに接種をしてください。

また、いわき市内・双葉郡内以外の医療機関で接種をされた方は、償還払いとなりますので、接種後はお早めに申請をお願いいたします。

申請書は町ホームページよりダウンロードしていただくか、健康づくり係に請求してください。

なお、**申請期間は平成25年2月28日まで**となります。

問い合わせ

健康福祉課 健康づくり係

TEL 0120-33-6466(代)



郡山市からののお知らせ

郡山市の原子力災害対策パンフレットについて

12月27日HP更新

本市は、市民の皆さまが健康で安心して生活することができるよう、これまで小中学校の除染や放射線からの健康管理、食の安全確保等の対策を実施してきましたが、これらの取り組みについて取りまとめたパンフレットを作成しました。

※「郡山市の原子力災害対策の取り組み」(PDF)は
ホームページでご覧いただけます。

今週号に添付しましたのでご覧ください。

※郡山市の世帯のみ



問い合わせ

原子力災害対策直轄室

TEL 024-924-4731



福島県からののお知らせ

警戒区域内における被災ペット(犬および猫)の一斉保護状況

(12月3日～21日)

12月28日HP更新

環境省と福島県は、これまでの保護活動や犬・猫の生息状況調査、飼い主に対する意向調査の結果を踏まえ、12月3日から12月21日までの間、警戒区域内に取り残された被災ペット(犬および猫)の一斉保護を実施いたしました。

この活動により、浪江町・双葉町・大熊町・富岡町で保護された犬や猫の情報をホームページに掲載しています。

<http://www.pref.fukushima.jp/eisei/douai/saigai/helpedanimals2/helpedpetsindex.htm>



番号	20418			
保護日	平成24年12月11日			
保護地	浪江町大字権現堂字本郷			
動物種別	猫	大きさ	中	
種別	オス	種	雑種	
性別	雄	年齢	推定5歳	
毛色	黒茶トラ	毛の長さ	中	
性格				
首輪	不詳・去勢処理済			
備考	涙(保護後)			



番号	20412			
保護日	平成24年12月18日			
保護地	双葉町新町字本町			
動物種別	猫	大きさ	中	
種別	オス	種	雑種	
性別	雄	年齢	推定5歳	
毛色	白	毛の長さ	中	
性格				
首輪	不詳・去勢処理済			
備考	尾がクリーム色。			

問い合わせ

保健福祉部 食品生活衛生課

TEL 024-521-7245

あった
まるしえ
2013

三条マルシェ ごった市@ホコテン

とき **1月26日** 土 午前10時～午後3時（雨天決行）
ところ 厚生福社会館～市役所本庁舎低層棟下～パルム1跡地



シャトルバス

地域振興局～市役所～パルム1跡地間を往復します。
●運行時間 午前9時40分～午後5時
(約20分間隔で運行)

詳しくは、
チラシをご覧ください。

問い合わせ

三条マルシェ実行委員会事務局（三条市役所 地域経営課内）
TEL 0256-34-5511 内線747

交流ルームひばり通信

第7回 食事会のお知らせ

■ とき・ところ

1月23日 (水) 総合福祉センター 3階
調理 9時～（調理実習室）
会食 12時～（3階会議室）

こんだて

未定

※決まり次第お知らせします。

■ 参加対象 三条市に避難されている方
(食事会のみ参加も大歓迎！)

■ 参加費 一人 300円

★1月19日(土)までに
ひばりにお申し込みください。



前回の食事会

問い合わせ

交流ルーム ひばり (総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibarisanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 9:30～18:00 [休館日] 毎週木曜日

忘年会の報告

★昨年12月28日（土）に行なわれた忘年会の報告です。

年末で忙しい時でしたので、多くの皆さんの顔を見ることはできませんでしたが、また次の機会には多くの方が参加していただけると嬉しいです。

参加された方のお話では「料理も美味しかったし、すごく楽しかったです」とのことでした。



お漬物ときんぴらごぼう



調理実習室にて



芋煮



忘年会スタート



兵庫県豊岡市からいただいたDVDをみんなで観賞中

お忙しい中、朝早くから食材カットや調理のお手伝いをしていただきました皆さん、ご協力ありがとうございました。

ひばりスタッフ 一同

ひばりから新年のごあいさつ!

☆皆さん、明けましておめでとうございます。昨年はお世話になりました。今年こそは皆さんにとって良い一年になるように、お祈りしております。



明けまして おめでとうございます!

●毎日寒い日が続きますのでお体には十分注意されて暖かくしてお過ごしください。また、道路状況も悪い所が多くありますので、移動の際には十分お気をつけください。



本年もよろしくお祈りします。

ひばりスタッフ一同!!

交流ルームひばりから大切なお知らせ!

☆1月4日から、ひばりスタッフが、3人から2人になりました。

☆交流ルームひばりの開館時間の変更

8:30~18:00 → 9:30~18:00

急に変更したことを、おわび申し上げます。

ひばりスタッフ一同

問い合わせ

交流ルーム ひばり (総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 9:30~18:00 [休館日] 毎週木曜日

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:平石高田第二工業団地内 (二本松市北トロミ573番地)
浪江町	0243-62-0123	
双葉町	0120-455-770	双葉町:旧騎西高校 (埼玉県加須市騎西598-1)
大熊町	0120-26-3844	大熊町:会津若松市役所追手町第二庁舎内 (会津若松市追手町2番41号)
富岡町	0120-33-6466	
川内村	0240-38-2111	富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
いわき市	0246-25-0500	
福島市	024-535-1111	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している世帯数 (2013.1.9現在)

市町村名	世帯数
南相馬市小高区	41
南相馬市原町区	8
南相馬市鹿島区	1
浪江町	8
双葉町	4
大熊町	2
富岡町	2
川内村	1
いわき市	1
福島市	1
郡山市	11

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511